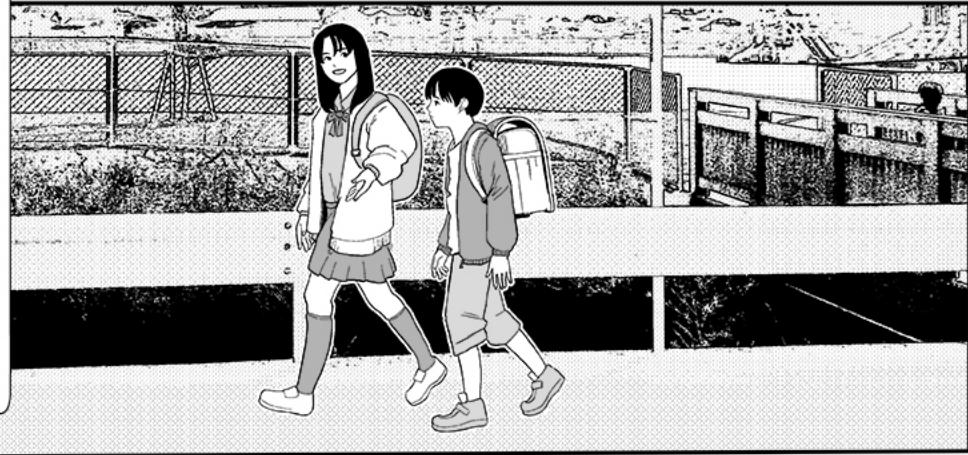


マッサージ

ふとしSLIM



仕事の頃
4歳上の姉貴が僕の世話をしてくれた

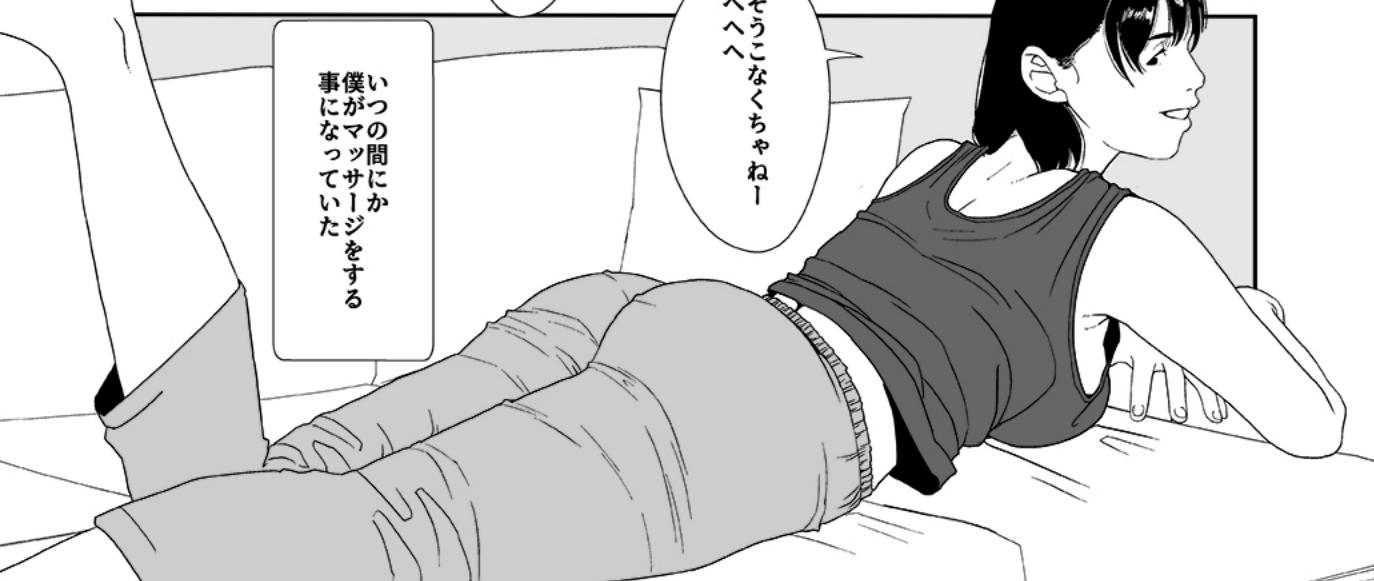


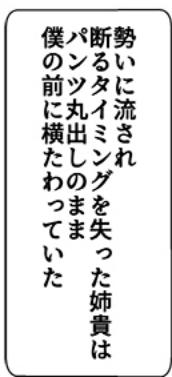
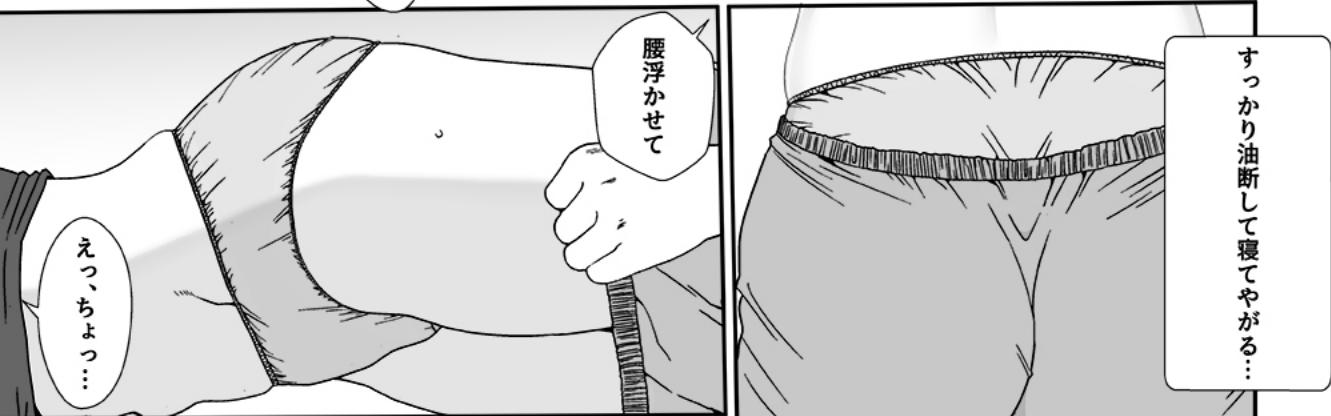
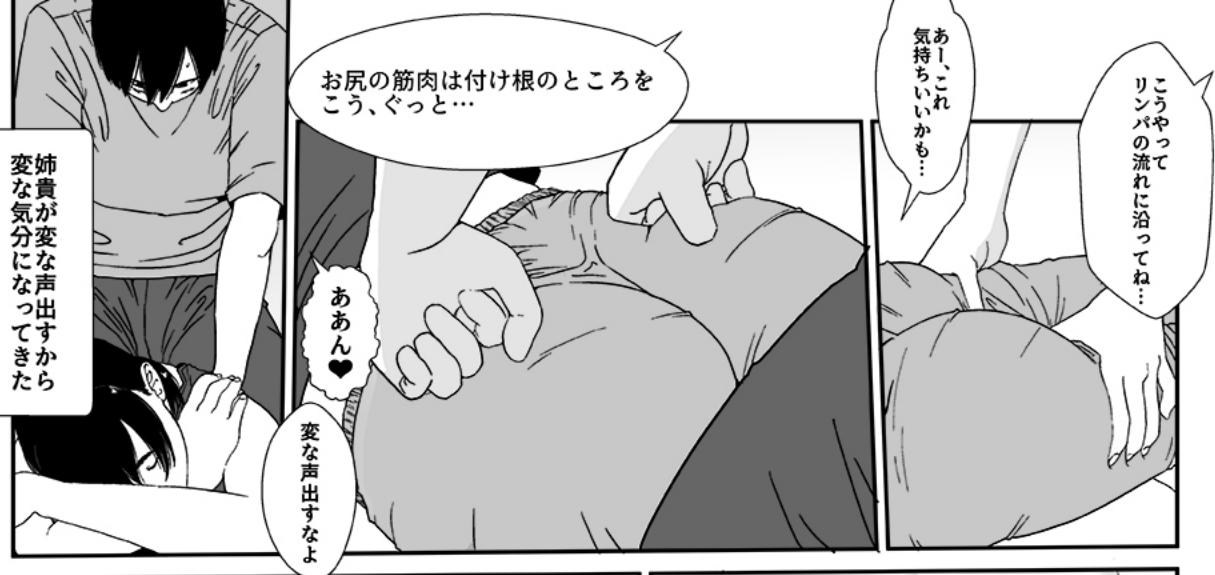
食事の世話から思春期の悩み相談まで
面倒を見てくれる姉貴は保護者のようで
いる友達のようだ。
でもある不思議な距離
だつた。



これはそんな姉貴と過ごした
ある夜の話だ――







姉貴にやめようと言わせない様に
パンまで脚の付け根を揉む

トクー!
少しづつ指を
滑り込ませてゆく

マッサージの動きに
合わせて

トクー!
徐々に徐々に…

奥へ…奥へ…

トクー!

しばらくすると
全然姉の尻を

循環がよくなつて
疲労物質の乳酸が取れるんだ

トクー!

…なんだ

僕のアソコは
ギンギンになつていた。

全部その場で思いついた
でまかせだ

トクー!

